

「何でも意見を聴かせてください会」 #4\_20240511

18:00-20:00：役場 第3会議室

進行：吉田創（外部ファシリテーター）、記録：堀池（推進委員）

#### ■オリエンテーション

- 役割の紹介・主催は「推進委員会」である  
吉田氏：外部ファシリテーター  
推進委員&議事録：堀池
- 対話というよりも「みなさんの声を聞かせて」  
↳要望・コメントを推進委員会や町長、基本方針に組み込むため
- 現状のオリエン：基本方針を再定義するにあたり、住民の声を集める今後の見通し：おしゃべり会>パブコメ>住民説明会（6月中旬～）
- 基本理念とは（基本理念は変更なし）
- 本日の目標：十分に意見を述べた、聞けたことでポジティブな気持ちになる
- 決定していることは答えられるが、分からないことは「みなさんの声」として記録残し、町長はじめ委員会にも共有する。

#### ■グランドルールの確認

- 特に異論なし

#### ■チェックイン

- 住民：2022年移住、東京の出版社勤務。業務の企業報道とは違い、自治体の目的を成し遂げることの困難さがある中で、納得度の高い合意形成は重要と考えている。
- 住民：東京から移住し、不動産業スタート。新町長による新体制がどのように変化したのか、計画の進捗を知りたい。そのうえで意見を述べたい。
- 2拠点住民：東京育ち・2拠点生活。IT業者と町内事業の2足のわらじ。孫に何をどのように残せるか。
- 住民：別荘時代から4年前に移住。他国生まれ日本育ち、外国籍。町政の「住民によりそった」。ハード面だけではなく、ソフト面を重視。国際都市を謳っているが、多々ギャップを感じている。体験談を聞いてもらえれば参考意見にはなると思う。「フレンドリー役所」を目指して意見を述べたい。
- 住民：町内在住。25年弱前、軽井沢から新幹線通勤、教員。同じ設計者が継続している点に納得いかない。町長は「設計者には知見がある」と言っていたが、あるかは分からない。周りには、設計案に否定的な意見が多い。他の設計者に変えられない「知見」とはなんなのか、教わって帰りたい。

#### ■解説（町の整備担当から）

- 庁舎と公民館の建て替えの必要性
- 見直しにあたる今までの推移とこれから▶「基本方針の見直し」が現在地
- 推進委員会の役割：住民から意見を吸い上げ、委員会、町長に進言
- 推進委員会の協議内容
- 改築周辺整備事業の前提をアップデート：  
事業用地と対象の増加（公民館・老人福祉センター・デイサービスセンター）  
↳公民館はリノベーションも視野に

- 設計事業者のプロポーザル決定を継続採用に至った経緯
- 事業費：反省点①情報公開のあり方 反省点②見積もりの甘さ（その他経費・新たに追加した機能設備費用の可視化）
- 財源：起債の理由（世代間負担の公平性）と起債による財政への影響（返済額1.67億／一般会計における公債比0.97%：全国自治体の中で100の中に入るほど良好）
- 事業費の決定構造：町長と議会
  - この資料が手元にあったら良い。
  - ウェブサイト掲載と言われても、概略はわかるような資料ぐらいは用意してほしい

#### ■お話ししたいテーマ

- 町議会の議決はどのタイミング？
- 実施設計はこれから？再コンペですか？
- コミュニケーション
- 基本設計
- パブコメどうする
- 設計者選定
- 立地の見直し

#### ■ご意見

##### ソフトウェア

- 1、建築自体は賛成
- 2、ソフト&ハード面の両方において本来機能の見直し
  -
- 3、県内外、国内外の方々が訪問したい施設としてのあり方
  - 役場に人が訪れる機会はますます減る将来、人がこない役場にどのような機能を持たせるべきか。本来の機能に付加価値（用がなくても役場にくる）>東京都庁の展望台レストランなど、中軽井沢駅の図書館的な機能のようなもの。
- 4、立地を見直さないのか？
- 5、なぜ、2階建制限ある場所なのか？
  - 防災を考えると現状の立地がベストと判断した理由を知りたい
  - 2階建制限：都市計画見直しの対象になっていない謎、どういう議論があったのかは知りたい
  - 地下を使うのは良い案
- 6、軽井沢町が所有している土地は？ どれだけあるのか？
  - 庁舎を建て替えてできるまとまった土地は現地のみ

##### 今後のスケジュール

- 7、基本設計はこれから決めるのか？
  - 回答→ 基本設計は、実施設計は具体的積算
- 8、実施設計は再コンペですか？
  - 回答→ 実施設計は未定（基本計画までは山下設計・三浦が行う）
  - 実施設計＝施工業者か？ 施工業者はまた選定するのか？
    - 回答→ 未定
  - 町長選によって決まった新町政が議決、施工会社も決めていくのか
    - コメント：スケジュールがもっと緻密に作って欲しい（実施設計後に、議決と施工業者決定がある）

- 9、町議会の議決はどのタイミング？
- 回答→ 実施設計の積算が出てから議決
- 10、設計者は変えないと町民は納得しないのでは？ どんな点で能力がある？
  - 第3者委員会でプロポーザルは決定している：組織や経験など踏まえて決定
  - プロポーザルを活かすかどうかを推進委員会で意思決定し、町長が最終判断した。
- プロポーザルの選定プロセスが適切だったかどうかをレビューしたのか？ 同時のプロポをもう一度検証しないとイケないのでは。
  - 回答→ 委員会としてはそこまではしていない。

## コミュニケーション

- 11、パブコメのやり方を丁寧にするべき、12、100億のミスリードは残念
  - 110億のハレーション（悪い影響）の原因は、町長選の争点になるべきことではなかった。基本方針のあり方の出し方をより慎重に丁寧にやらないと次の町長選でチャブ台返しに。数字のみではなく、数案に対してコメントを丁寧に寄せてもらう。軽井沢中学50億に反対がなかった。カーリング施設に20億には誰も文句なし。予算がいくらでも、機能がそれに伴うものであれば、文句はないもの。
- 13-17、広報力アップ、コミュニケーション不足、プロセスの重要性、ステークホルダーの納得度を高める、若い人の意見を聞く
  - きめ細かい説明発信、ウェブサイト以外の手法をやっていくこと
  - 「うわさによると」という話がでるのは、情報が足りない状態が生み出している。そういうことに終始させないように町から正確に（大量に）発信すべき
  - ステークホルダーがちゃんと声を聞いてくれたという感情を醸成
  - 議会でも議論されずに110億という数字が通ってしまったという事実が不安
- こうしたらいいのでは？
  - こういう会をもっと増やし、可能ならばこの場に有権者の方で20代から入れていく必要がある。ただの不満噴出の場になってしまうのは得策でない。
- それが目的でもあるこの会。属性・テーマによって丁寧に議論ができる場を作る設計を今考案中。古くから軽井沢町に暮らしている方があまり参加していない。
  - 関係人口がとても大切。そういう人にも意見を聞いて役場に立ち寄る施設にするには？という意見を吸い上げる。意見集約の仕方に工夫が必要。
  - 基本計画の段階で子どもたちのディスカッションの回も検討

## 機能集約

- 老人福祉センターについて
  - 回答→木もれ陽の里に統一
  - 西側の方に限られてしまう、みんなが使いやすい場所に集合が良いのでは
  - 風呂利用者はコロナのタイミングで来場者減、フレイルになる人が増加・亡くなった方も。安価で障がいの有無に関わらず利用しやすい。

## 議会の仕組み

- 議会を機能させるような仕組みが不全（チェック機能として十分になされていない。）
- 実務的にプロが集まっている委員会を議会がサポートしてあげるような機能は持てないのか？

- 推進委員会を傍聴したとしても、この議題を議会で実質的に疑義を投げかけることができない（町のいいなり）、条例の可決の是非のみ、予算の代案を作ることができない状態  
回答→ 議会から条例の提案はできる。予算を取りに行っても良いのでは。
- 町長から議員に町民代表として町民の意見を吸い上げさせるようにしても良いのでは。

#### ■チェックアウト

- よかったと思います。ちゃんと議論になっていた。一方的に話したい人だけでなく噛み合っていた。
- 特に言い残したことはない。感想としては議論にはなっていた。ファシリのおかげで。
- ファシリテーターの方が大変だった。好きなことを好きなように言った。今日はネイティブ軽井沢（古くからの軽井沢）の人がいなかったことが象徴的であった。
- 参加者人数がもっと多くなるように努力を。いい進め方をされていて安心した。
- この町にいて疑問に思っていたことなど、いろんな意見が出てよかった。